



ふ、ん、ど、り、し、

白山市国際交流協会 Hakusan International Association

No. 11

2011年3月発行



**県内在住留学生が
白山市の冬を満喫**

冬の白山市の魅力を残学生など外国人たちに体験してもらおうと、白峰雪だるまつりツアー及び白山ろく温泉&スキーツアー(協力:NPO法人YOU-I)を開催しました。普段、県内に住んでいても、白山ろく地域まであまり足を運ぶことがなかった留学生の皆さんは、「このような景色は見たことがありません」と目を丸くしていました。

スキーツアーにて、地元尾口連合青年団員からスキーやスノーボードの特訓を受ける留学生の皆さん(一里野温泉スキー場にて)

C・O・N・T・E・N・T・S

- 県内在住留学生在冬の白山市を満喫..... 1
- 特集 ペンリス市・白山市交流20周年記念事業 2~3
- H.I.A.だより..... 4
- 国際交流サロンのページ..... 5
- JICA現地レポート 6~7
- シリーズ アメリカ・ヒューストン奮闘記..... 7
- H.I.A.からのお知らせ..... 8



白峰雪だるまつりツアーの参加者は、雪だるま見学の途中に古民家にて休憩し、白峰の郷土料理である、なめことうぶのくずし汁をいただきました。(NPO法人しらみね自然学校にて)

特集

親善友好都市オーストラリアペンリス市との交流20周年記念事業として、ペンリス市企画による人物写真展「ユニフォーム」の開催と、ケブン・クラメリー市長をはじめ市議会議員、ペンリス市ジェネラルマネージャーや市民など計10名の友好訪問団（平成22年10月24日～29日）の受け入れを行いました。

ペンリス市企画展「ユニフォーム」

オーストラリアの著名なファッション・芸術写真家ハロルド・デイヴィッド氏が撮影したユニフォーム姿の白山市民と藤枝市民の33点のポートレート写真展を市民工房うるわしで開催しました。



写真展企画者のカークマン氏（中央）、バトラー氏（写真右）と展示を見る故角市長



会場の正面を飾った量のアート「たたみワールド」。長屋町在住の大浦夫妻制作のミニチュア畳をペンリス市の芸術家マイケル・バトラー氏が美しいアートに変身させました



角市長（当時）がこの企画展のために制作した抹茶椀。期間中に急逝されたため、遺作となりました



本市を代表する彫刻家で、市民工房うるわし工房長の山瀬晋吾さんの彫刻作品や藤枝市在住の版画家青木鐵夫さんの木版画も、この企画展に華を添えました

ペンリス市・白山市交流20周年のあゆみ写真展

平成元年11月10日の提携以来、これまで20年間の交流を記した年譜や数々の活動を写真で振り返るあゆみ写真展を千代女の里俳句館で開催しました。



これまでのあゆみを振り返る写真は、交流に携わった関係者はもちろん、初めて見る市民にも楽しんでいただきました



20年にわたる交流の間にペンリス市から贈られたたくさんのプレゼントが、会場狭しと展示されました



ペンリス市のケビンクラメリー市長も交流の歴史に感慨深げ



ペンリス市・白山市交流20周年友好訪問団が
市内視察や文化体験で市民と交流

ペンリス市友好訪問団が到着した朝に、角市長(当時)が急逝され、悲しみに包まれた中での受け入れとなりました。しかし、両市の友好を推進することが故角市長の遺志でもあることから、クラメリー市長をはじめ一行の皆さんは、市内視察や文化体験を通して、多くの市民の皆さんと交流を行いました。



来市した日はちょうど、鶴来B級グルメ選手権の開催日。珍しい屋台に、訪問団は興味津々



ふるさと館の庭園を眺めながら、着物でお茶をいただきました。どうも正座は苦手のようです



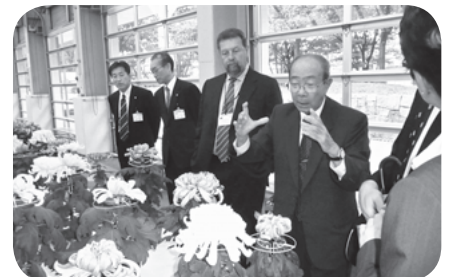
なかなか似合っています



金城大学医療健康学部の学生との交流で、学生から血圧測定されているケブン市長



金城大学では、加藤理事長、本田学長をはじめ関係者と、両国の高等教育機関についての意見交換を行いました



菊花展のオープニングにも参加し、日本の菊の美について説明を受けました。オーストラリアにも菊の展覧会はあるようです

藤枝市への市民訪問ツアー

ペンリス市と白山市の友好関係の橋渡し役である藤枝市においても、ペンリス市との25周年記念事業が盛大に開催されました。同式典に招へいがあったことから、福住協会長を団長に25名の市民訪問団が、10月31日、藤枝市を訪問しました。



同日開催されたふじえた産業博は、市民の活気にあふれていました



25周年記念の式典では、福住協会長が白山市を代表して祝辞を述べました

各国の出し物が登場した記念のコンサートの締めは、ご存じ焔太鼓。ファイナルにふさわしく、来場者の心を鷲づかみにしました

外国人市民スポーツ交歓会

10月3日

外国人市民32名がお国を超えて、スポーツを楽しむ交歓会が、松任総合運動公園体育館で行われました。今年は、2グループに分かれ、ソフトバレーとヨガを行いました。ソフトバレーには4チームが参加し、トーナメント式で試合を行いました。また、ヨガには15名が参加し、日頃の運動不足やストレスを解消していました。終了後の昼食には、ボランティアグループモーニンググローリー松任のメンバーによるカレーライスがふるまわれました。

世界の料理と文化を学ぼう

中国料理（11月15日）

中国料理教室を、同国出身で市内在住の房静さんを講師に、市健康センターで開催しました。豚ひき肉とクコの実の玉子蒸し、サンラータンなど家庭料理3品を作りました。房さんは、出来上がった料理について、それぞれの栄養と効用について説明し、参加者たちは、中国の薬膳料理について理解を深めていました。

ベトナム料理（11月25日）

ベトナム出身のハ ハウ ティ トウイさんを講師に、鶴来保健センターでベトナム料理教室を開催しました。ベトナム風揚げ春巻き、野菜サラダ、ベトナムそうめん、バナナのぜんざいの4品を作りました。ヌックマムと呼ばれるベトナム特有のたれ（魚醤）をふんだんに使ったベトナム料理に参加者たちは舌鼓を打っていました。



▲ベトナム風野菜サラダでニンジンの切り方を指導するハウさん

金城大学 1泊2日ホームステイ

11月27日～28日

金城大学の中国人留学生が市内で1泊2日のホームステイを行いました。これは、留学生に日本の家庭を体験してもらい、地域の人と仲良くするきっかけにしようと金城大学と市国際交流協会が主催しており、今年で4年目を迎えます。留学生9名は、ホスト家庭の皆さんと、千代女の里俳句館で対面した後、それぞれのご家庭へ向かい、ホームステイを体験しました。

年忘れ！国際交流の集い2010

12月12日

サンライフ松任で行われた年忘れの集いには、13ヶ国98名の外国人の皆さんと協会会員等総勢190名が参加し、にぎやかに行われました。日頃、国際交流サロンで日本語を学習しているインドネシアからの研修生による日本語の歌やスピーチには、皆さん大変感心していました。また、中国人による中国の歌、民族舞踊、太極拳も披露され、参加者は、国際色豊かな集いを楽しみました。

第16回国際フレンドシップアート展を開催

10月20日～2月7日

親善友好都市等の小中学生の絵画を一堂に展示する国際フレンドシップアート展に、市内小学生を含む6カ国7都市から135点の俳画作品が集まりました。作品は市内7か所の施設や小学校で展示されました。また、市内在住の画家西のぼる先生によって、各都市から1点の優秀作品が選ばれ、それらの作品は、市のホームページでも紹介されています。



▲特別展のメキシコシティーからの優秀作品「黒豹」
メキシコ中央学園中学3年
エウヘニア パトリシア パトラン
マルティネス
Como la noche negra con dos
luceros es la pantera
(訳文：暗闇に 光るまなざし 黒豹)

国際理解講座いろいろザ・ワールド

3月8日、15日、4月1日

外国人市民を講師に、母国の文化を紹介する国際理解講座を4回シリーズで開催しました。第1回目は、「韓国おもしろセミナー」、2回目は「中国旅行の楽しみ方」、3回目は「オーストラリアのアフタヌーンティー」、4回目は「イースターとアメリカアリゾナ州」と題して行われました。今後も地域の外国人市民を講師に、母国文化を紹介する講座を開講していきます。

モーニンググローリー松任発足20周年の集い

3月6日

外国人市民のサポートを行っているボランティア団体「モーニンググローリー松任」の発足20周年を記念した集いが、学習センターライブシアターで開催されました。同グループとゆかりのある外国人や関係者等65名が出席して、ビデオ視聴やスピーチを通して、活動を振り返りました。また、同グループでは、20年の活動をまとめた記念誌や外国人たちからのメッセージを記載した記念誌を編さんしました。

金城大学短期大学部幼児教育学科ペンリス市保育研修

3月5日～9日

金城大学短期大学部幼児教育学科の学生18名が、オーストラリアペンリス市を4泊5日の日程で訪れ、幼稚園での保育研修を行い、手遊びや歌を通して、園児たちと触れあいました。また、滞在中は市内でホームステイを行いました。同研修は、平成18年からスタートしているプログラムです。



▲ペンリス市の幼稚園で研修を行う金城短大の学生たち

白山市国際交流サロン利用ガイド

開館時間	午前9時～午後6時
休館日	月曜日(祝日の場合はその翌日)、12月29日～1月3日まで
場所	〒924-0872 白山市古城町2 (学習センター向い、松任文化会館横)
TEL/FAX	274-3371
E-mail	misalon@asagaotv.ne.jp http://www.asagaotv.ne.jp/~misalon/

最近の日本語クラス

毎週水曜日の午前には、国際結婚をした中国人妻たちの日本語クラスが二つあり、サロンは日本語、中国語が飛び交いにぎやかです。

ある日のクラスの様子

○**入門クラス**…野菜、果物の名前やスーパーのレジでのお金のやり取りの練習です。「全部で〇〇円です。」「〇〇円お預かりします。」「〇〇円お返しします。」レジで戸惑うことなくお買い物ができるように、皆さん真剣に学んでいます。

○**初級クラス**…家族の話す日本語がわからないと盛り上がっています。「いらん(いらない)」、「〇〇さんおる?(いる?)」「〇〇さんおらんわ。(いないよ)」…彼女たちは教科書には出ていない方言も覚えなれないといけなないので大変です。

日本の習慣、行事、文化なども勉強し、一日も早く日本の生活に慣れるといいですね。サロンは、皆さんの交流の場です。



▲生活に密着した日本語クラス

レポート 浜松市外国人学習支援センター日本語教室を視察してきました(国際交流サロン 中川伝麗)

2月18日と19日の2日間にかけて、小松市国際交流協会が主催した浜松市外国人学習支援センターへの視察研修に参加しました。浜松市の外国人の割合は1位のブラジル人で13,633人、2位は中国人3,215人、その他南米日系人を中心にアジアなど81ヶ国26,934人に達しており、全人口の4%にも達しています。

浜松市の日本語教室は、地域のニーズにあった教室で全国のモデルとして注目されています。「はじめての日本語クラス」や「日常生活のための日本語クラス」をはじめ、「親子クラス」や「日本文化体験講座」なども設けられ、特に上級者向けの「わいわいクラス」は大人気だそうです。これは、視察をして、その感想をお互いに述べ合うというクラスです。毎回体験したことを教室で議論し、より実践的で流暢な日本語を学ばせるのが目的で、学習者の会話力を鍛えています。また、地域の店舗や消防署などからゲストを迎え、自発的な会話をさせることで、日本社会の習慣やマナーを学ぶ機会も提供しています。このように、浜松市の日本語教室は、従来の文型積み上げ型から、地域に密着した実用性のある会話中心の授業が行われており、大変勉強になりました。白山市国際交流サロンでも、学習者のニーズにあった日本語教室を目指していきたいと思います。



▲地元のゴミ処理工場を視察し、感想を述べ合う「わいわいクラス」

友だちの輪

(外国人市民を紹介するコーナーです)

宮川マリッサさん(相木町)

ペルーから2000年11月に来日しました。日本に来た頃と比べて、建物が建ち、町の様子は変わりましたが、日本人は変わらず親切です。残念なことは、毎日忙しくて日本語の勉強があまりできないことです。もっと日本語が上手になって、日本人とたくさんお話をすることが私の今の夢です。



マリッサさん(左)
ご主人のマリオさんと

インドネシア見聞 3月2日(水) 13:30~15:00

インドネシア出身で国際結婚20年の金沢市在住の鏡味ニニンさんを講師に開催しました。最初は緊張の面持ちだったニニンさんですが、時折、ジョークを交えながらの楽しいお話で参加者15名は、インドネシアの理解を深めました。

後半は、ニニンさんご自身の手作りによるルンプール(お菓子)とジャスミンティーを試食しながら、参加者からの質問にも答えてくれました。最後に、インドネシア語のあいさつをミニレッスンし、皆さんで、テレマカシー(ありがとう)と終了しました。



▲インドネシアのことを紹介する鏡味ニニンさん

現在、本市出身の5名の青年海外協力隊員が開発途上国で活動されています。



東野奈津恵さん(法仏町)

派遣国：エルサルバドル
職種：経済・市場調査
派遣期間：2009.3～2011.3

経済・市場調査という職種での2年間、ハチミツの商業化活動、養蜂地区女性グループ職業支援活動、カフェ女性グループへの商業化支援等のプロジェクトを行ってきました。残り少ない任期でやり残している課題解決を行い、生産者グループのメンバーが自立をして仕事をしていけるようにしていきたいです。私の2年間の活動の中心は、ハリなしハチミツ商業化支援活動です。彼らが住む山岳地域で生産するハチミツを彼らの村で細々と販売し、彼ら自身で商業化できずにいました。そこで、彼らとミーティングを繰り返し、改善すべきと事を確認し合いながら、ラベリング、パッケージングの改善、営業活動、販促活動、イベントやフェリアの積極的な参加により今ではたくさんの人々にこの商品が知られ、生産者グループのやる気もモチベーションも上がっています。今後は、メールなどで連絡し合いながら、活動を見守り続けたいと思います。



養蜂地区女性グループを設立し、メンバーと話し合いを行う東野隊員(右端)



長瀬拓己さん(長竹町)

派遣国：インド
職種：柔道指導
派遣期間：2009.9～2011.9

任期が残り半年となり、柔道について詳しく覚えてもらうには時間が足りない気がしています。まずは、2011年3月末に行われるシニア全国大会で、なるべくたくさんの選手に上位に入ってもらうため、少々厳しい打ち込みや乱取りの指導をしています。大会の結果でムンバイの選手の柔道熱が上がることを期待しています。4月以降の半年間は、生徒よりもコーチへの指導に力を入れ、技術や練習法について意見を述べて行くつもりです。監督やコーチに柔道をより理解してもらうことで、私がおこにきた意義を残せるのではないかと考えています。



組み手を教える長瀬隊員(右から2番目)



柴田千尋さん(橋爪町)

派遣国：エルサルバドル
職種：助産師
派遣期間：2009.9～2011.9

ここに来て早や1年半が過ぎようとしています。今現在は、カウンターパートとともに、母親学級、妊娠婦訪問、村落部を担当している保健推進員への技術指導を行ったりしています。また、妊婦さんが赤ちゃん、自分の身体についてイメージをもつことができるよう母親学級で使用する教材を作成したりもしています。これから、保健所の組織体制が変わり村落部における診療、健診が充実される予定であるため、今後は、そこにおける妊産婦への教育、指導の強化を新しい仲間と一緒にしていきたいと思っています。ここベルリン市の周囲の山ではコーヒーを栽培しており、12月、1月と収穫時期であったため、町のいろいろなところでコーヒー豆を乾燥させている様子を見ることができます。また、もうじき各地域で毎年1回ずつ行われているお祭りが始まります。仮設遊園地もやってきたり、出店もあり、催し物、ディスコもあつたりするので、皆とても楽しみにしています。



母親学級で、妊産婦にお腹のなかの赤ちゃんの様子を説明している柴田隊員(左端)



小堀香奈さん(千代野東四丁目)

派遣国：ウガンダ
職種：音楽
派遣期間：2010.7～2012.7

こちらに来て8カ月が過ぎようとしています。最初はどうなるかと思ったゴギブリ、ネズミ、アリ、ヤモリがいる自分の部屋が今では一番落ち着きます。私が慣れてくるのと同じように、現地の人たちも私に慣れて、授業もしやすくなってきました。現在、小学校3年生から7年生に音楽と体育を教えています。ラジオ体操を披露したら、ぜひ、体育もと言われ、指導しています。音楽では、唯一あったキーボードの音が出なくなり、今は紙鍵盤を作り、その上で練習しています。彼らのリズム感の良さは抜群です。音楽がなると、みんな腰を振って踊り出すノリの良さもピカイチです。私が部屋の中になると、遠くの方から、私が教えた日本語の歌が聞こえてくることがあります。そんな時に、とても幸せな気持ちになります。



紙鍵盤を使って、楽器の弾き方を指導する小堀隊員(左端)



長原亮太さん(千代野東五丁目)

派遣国: ルワンダ

職種: 村落開発普及員

派遣期間: 2010.12~2012.12

ルワンダは赤道に程近い国ですが、標高が1,500mと高いため一年を通して春のような気候です。ルワンダに来てから1ヶ月半、まず私は首都キガリの語学学校でフランス語とルワンダ語(キニアルワンダ)を学習しました。フランス語は英語に近いため比較的覚えやすいですが、ルワンダ語は文法から発音まで全く新しい言語だったのでとても難しかったです。その後、私は首都から約100kmのキブンゴに配属になりました。キブンゴには2階建て以上の建物はほとんどなく、舗装された道路もわずかでまだまだ発展が遅れた地域ですが、人はとても優しく道を歩いていると誰かれとなく話しかけてくれます。この前は道端で話していると他から大勢の子供たちが集まってきて、帰るころには大名行列のようになっていました。いまではそうやって道端でルワンダの人と話すのが楽しみです。



人懐っこい現地の子供たち。
カメラを向けるとみんな集まってきます

※シニア海外ボランティアとして、中田勝之さん(幸明町)がペルーで活動されています。

JICAからのお知らせ

平成23年度JICAボランティア 春募集説明会の中止について

2011年3月17日

このたびの東北地方太平洋沖地震により被害を受けられました皆様に、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧と皆様のご健康を心からお祈り申し上げます。

東北地方太平洋沖地震で被災されました方々が大変多くいらっしゃることも、また、広範囲にわたる計画停電が実施中である状況に鑑み、3月26日(土)より順次、全国で予定しておりました平成23年度春募集の「体験談&説明会」を、中止することと致しました。直前の中止決定となり、誠に恐縮ですが、ご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、国際協力機構(JICA)では、福島県からの要請に基づき、福島第一および第二原子力発電所付近の避難指示の出ている住民の方を対象に、JICA二本松の施設を避難所として提供するなど、今後も可能な限り、被災地への救済・復興支援に協力していく所存です。

独立行政法人 国際協力機構 青年海外協力隊事務局

シリーズ

中島先生のアメリカ・ヒューストン奮闘記②

ヒューストン日本語補習校 校長 中島 満先生

新年が明けて1月15日(土)、我が補習校では、恒例の餅つき大会を開催しました。東の空から漸く明るくなるうかという7時前、両手に前日より浸しておいた餅米を持って登校しました。この餅つき大会の進行には、PTA役員と保護者ボランティア約100名、運営委員の皆さんにお世話していただきました。この日は、NASA宇宙センターがヒューストンにあり、日本人宇宙飛行士のお子さんたちも同補習校に通っていることもあり、若田光一、野口聡一両宇宙飛行士も保護者ボランティアで参加し、手返しなどをしてくださいました。

また、同日は、「オープンスクール」として開催しました。これは、本校の生徒たちが通学している現地校の先生方を招待し、補習校教育についての理解を深めていただく目的で開催しているものです。

参観を終えた現地校の先生方に、本校教育の特徴について運営委員長が説明しました。最後に、私のスピーチがありました。直前まで、日本語で話し、どなたかに通訳をしていただくと思っていたのですが、「発音が良くなくても、誠意を持って話してみよう。」と急ぎよ、英語でスピーチをすることにしました。約50名余の参加者は、私の口元を食い入るように見ているのが分かりました。40数年前に覚えたイギリス英語で、用意した文面を読み上げました。読み終わったら、皆、ほっとした雰囲気大きな拍手をしてくれました。

聞いている方が緊張したのかも知れませんが、参観のアンケートによると、「全員が素晴らしい授業であった。」「お餅はミステリアスな食べ物」「補習校の教育水準の高さが良く理解できた。」等々、好意的な感想をいただきました。幸か不幸か、私のスピーチについての感想はなかったのですが、閉式後、何人かの先生方から、握手を求められ、「あなたのスピーチはワンドフル!」と喜んでくださいました。何事も正々堂々と誠意を持ってあります。



英語でスピーチを行う中島満先生▶

アメリカテキサス州ヒューストンにある日本語補習校では、幼稚園から高等部まで日本人家族の子息等350余名の生徒が週1回土曜日に主に国語、算数・数学、社会を6時間学習しています。中島満先生は、同校の校長として、平成21年3月、文部科学省シニア派遣教員として着任されました。元鶴来中学校校長。白山町出身。

H.I.A.からのお知らせ

平成22年度会費を納めていただいた特別会員(企業・団体)の皆さんです。厚くお礼を申し上げます。

(敬称略、50音順)

No.	名 称
1	(株)あさがおテレビ
2	(株)浅野太鼓楽器店
3	石川情報交流事業協同組合
4	医療法人社団 白山会
5	(有)印刷のシコー
6	エース物流サービス(株)
7	(株)エヌティエル
8	学校法人 金城大学短期大学部
9	協和道路(株)
10	キリンビール(株)北陸工場
11	近畿日本ツーリスト金沢支店
12	グランドホテル松任
13	高齢者レクリエーション教室
14	(株)JTB中部金沢支店
15	(株)スノーエリアマネジメント白山
16	TEAMはくさん 21
17	鶴来商工会
18	鶴来ライオンズクラブ
19	手取川七ヶ用水土地改良区

No.	名 称
20	(有)東栄工業
21	(株)トスマク・アイ
22	トップツアー(株)金沢支店
23	中村留精密工業(株)
24	(株)ナナオ
25	ニッコー(株)
26	(株)日本旅行金沢支店
27	能登印刷(株)
28	白山石川ロータリークラブ
29	白山市管工事協同組合
30	白山市北消防団
31	白山市体育協会
32	白山市町会連合会
33	白山市日本中国友好協会
34	白山市松任文化協会
35	白山市役所バレーボール部
36	白山商工会
37	白山商工会議所
38	白山市ロシア協会

No.	名 称
39	白山青年会議所
40	白山ロータリークラブ
41	(株)羽田合金
42	(株)フードサービス松任
43	(有)フジタ印刷
44	北國観光(株)
45	(株)北國銀行松任支店
46	(株)松建
47	松任市農業協同組合
48	松任土地改良区
49	松任ライオンズクラブ
50	(株)マップ
51	美川商工会
52	美川ライオンズクラブ
53	名鉄観光サービス(株)金沢支店
54	(株)メープルハウス

以上54社(団体)

ご協力有難うございました。

受講生募集 HIA韓国語講座入門クラス

読み方と発音をはじめ韓国の文化や歴史、生活習慣をわかりやすく楽しく学びます。韓国語を全く初めて学ぶ人が対象です。

- 講師：ノウ キョングさん(韓国出身)
- 受講期間：5月10日(火)～6月28日(火)の毎週火曜日の午後1時30分から3時まで(1回90分・8回)
- 場所：市国際交流サロン
- 定員：15名(申し込み順)
- 対象：白山市国際交流協会会員で韓国語を初めて学ぶ人
- 受講料：5,000円(全8回通して)
- 申込先：電話で市国際交流サロン(TEL：274-3371)へ
- その他：中級レベルの方が現在、サロンで、韓国語学習サークルを行っています。見学希望の方は、サロンまでご連絡ください。

中国語入門 サークル員募集

中国語を初めて学びたい方を対象とした中国語サークルです。講師は、台湾出身の夏秋香さんです。

- 4月9日(土)から毎週土曜日に行います。
- 時間：午後2時30分から3時30分
- 場所：市国際交流サロン
- 問い合わせ/申込先：市国際交流サロン(TEL：274-3371)

振り袖の提供ありがとうございました

外国人住民や親善友好都市から来市されたお客様が和装体験をするための振り袖等の提供を広く呼びかけたところ、市民の方より10着のご提供がありました。市国際交流協会では大切に保管し、未永く活用させていただきます。

着付けボランティア募集

和装体験の際にお手伝いしていただく着付けボランティアを募集しています。

申込先：市国際交流サロン(TEL：274-3371)

東北地方太平洋沖地震に関する 多言語情報提供サイトの開設

NPO法人「多文化共生マネージャー全国協議会」(代表理事・田村太郎)は、この度発生した東北地方太平洋沖地震において被災した外国人住民の支援を目的として、「東北地方太平洋沖地震多言語支援センター」を3月11日に設立し、地震に関するさまざまな情報を多言語で提供しています。

サイトのURL：<http://eqinfojp.net>

- * PC、スマートフォン、携帯から上記アドレスへアクセスしてください(各端末ごとに画面を自動最適化)。
- * 無料で利用できます(スマートフォン、携帯は通信料が発生します)。
- * 対応言語：英語*、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語*、スペイン語*、タガログ語*、ベトナム語、タイ語(携帯からは文字表記の都合により*の言語のみ閲覧可能)

■お問い合わせ先

東北地方太平洋沖地震多言語支援センター

電話：077-578-5939

e-mail：tabumane110311@yahoo.co.jp

編集後記

この度の東北関東大震災で尊い命を奪われた方や被災された多くの方の中には、言葉の不自由な外国人住民もたくさん含まれていることと思います。言葉を理解できていれば、また、地震直後の対応を少しでも学んでいれば、救われた命もあつたかもしれません。また、避難所生活での言葉の障害による情報不足も大きな不安になっていることでしょう。外国人住民の防災態勢について、今後当協会でもしっかり取り組んでいきたいと思えます。(事務局)

発行 ■ 白山市国際交流協会(Hakusan International Association)
事務局/白山市役所観光推進部国際交流課
TEL 274-9520 FAX 274-9546
E-mail: toshikouryu@city.hakusan.lg.jp